

【アプリケーション例】 モニタッチとレーザーマーカの接続によるメリット

モニタッチとレーザーマーカを組み合わせると、こんなメリットがあります。

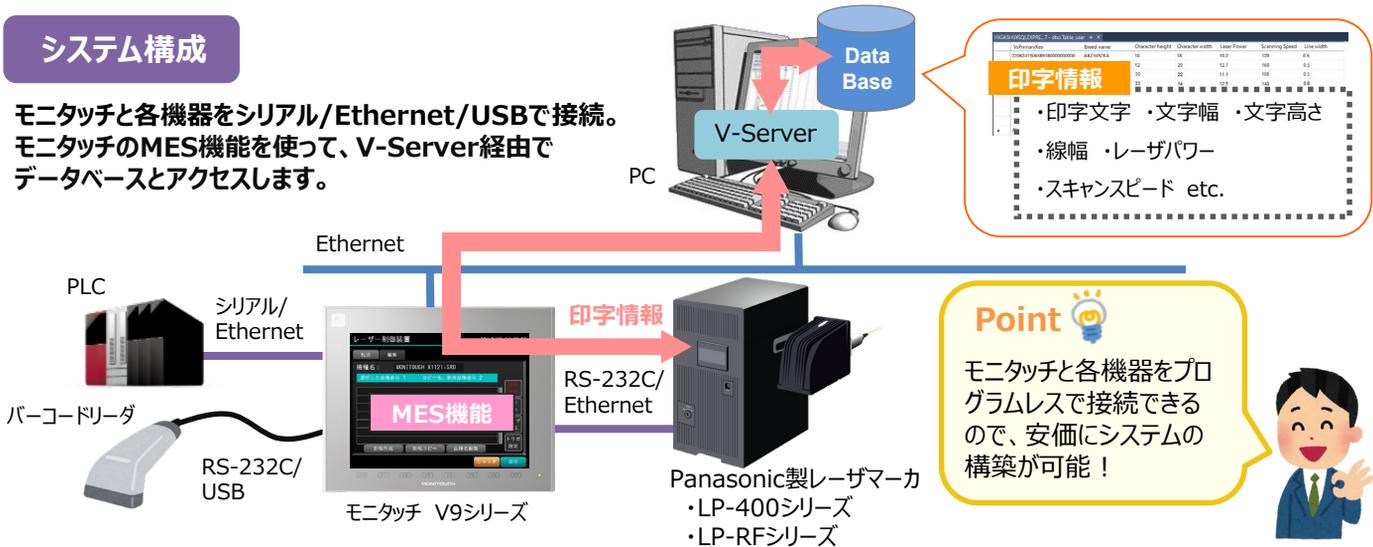
- ・レーザーマーカとプログラムレスで接続。レーザーマーカのコンソール代わりとして設定／操作ができます。
- ・MES機能でデータベースの読み出しができるので、印字情報をデータベースで管理できます。
- ・MES機能で印字情報をデータベースに格納できるので、トレーサビリティ管理が簡単にできます。

1. 印字管理システム

指図票から2次元コードを読み取り、データベースに登録された印字情報を取得し、レーザーマーカの文字設定を行います。

システム構成

モニタッチと各機器をシリアル/Ethernet/USBで接続。
モニタッチのMES機能を使って、V-Server経由でデータベースとアクセスします。

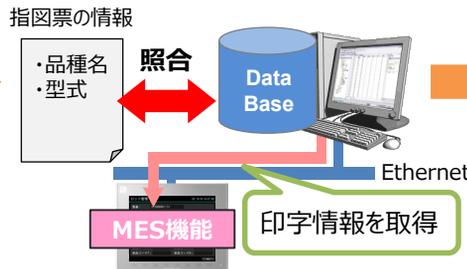


動作イメージ

1. 指図票に印字された2次元コードを読み取る



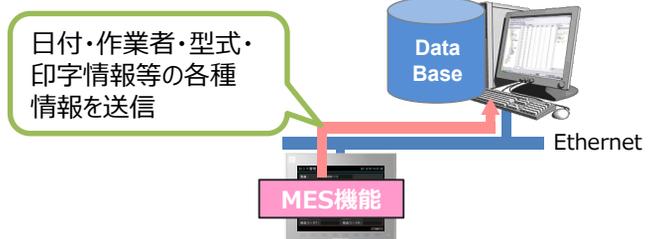
2. バーコードから読み込んだ情報を元にデータベースに格納されている印字情報を取得する



3. 取得した印字情報を元に製品に印字する



4. 印字した情報をデータベースに格納する



Point コンソールとしてのメリット

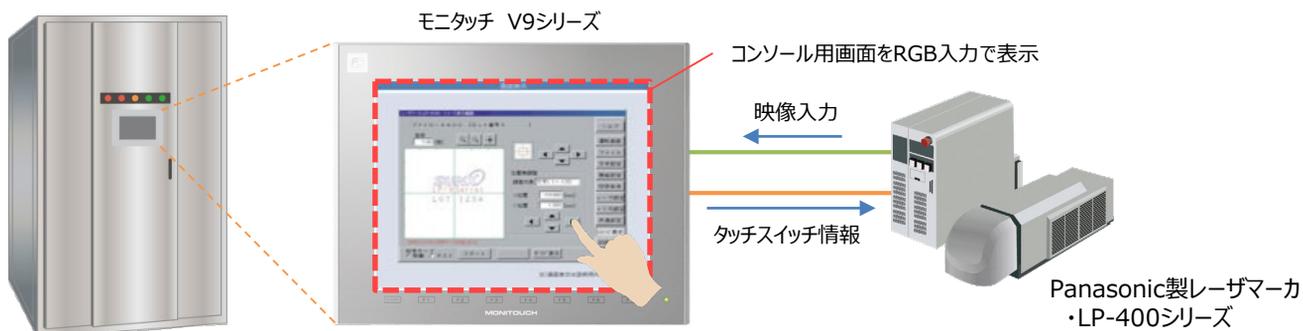
- ・大型サイズのモニタッチを使用することで、コンソールとしての視認性・操作性を向上できます。
- ・モニタッチの8way通信機能により、印字情報を簡単にPLCへ転送できます。

注)レーザーマーカ専用設定器の機能を全て実現するものではありません。

2. コンソール用画面をモニタッチ上に表示・操作

RGB入力とタッチスイッチエミュレーション機能を使用すると、レーザーマーカのコンソール用画面をそのまま表示・操作が行えます。

* 本事例の場合、V9シリーズのハードウェア設定で、接続機器としてレーザーマーカを設定する必要はありません。RGB入力機器として扱います。



コンソール用の画面をそのまま表示している
ので、レーザーマーカ専用設定器の機能を
そのまま使用できる！

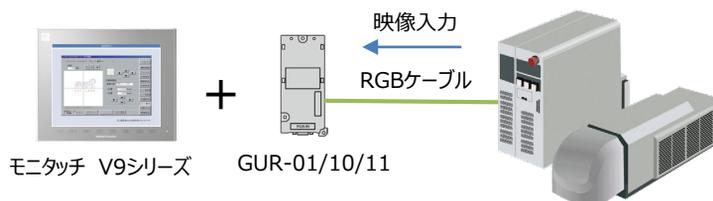


モニタッチで使用する機能

1. RGB入力機能

オプションユニット“GUR-01/GUR-10/GUR-11”を使用*することで、レーザーマーカのコンソール用画面のRGB信号を取り込み、モニタッチ上に表示できます。

* オプションユニット (RGB入力ユニット) は、V9150iX, V9120iS, V9100iS, V9080iSD, V910xiWのみ対応



2. タッチスイッチエミュレーション機能

タッチスイッチエミュレーション機能を使用することで、モニタッチ上に表示したレーザーマーカのコンソール用画面をタッチ操作することができます。

